

とこのあれこれ

Collection – ときコレ

(三国山)

土岐市の山といえば「三国山」を連想する方が多いのではないのでしょうか。標高701mのこの山は、かつての美濃（土岐市）、尾張（瀬戸市）、三河（豊田市）の三国にまたがっていることからその名が付いたといわれています。山頂にある展望台から望む景色は360度のパノラマに広がり、北東には南アルプス、南西には名古屋港、北には白山連峰や北アルプス、御岳山が一望できます。

また、この地方随一といわれる夜景の美しさも必見です。

■下田歌子綾錦歌碑

日本の女性教育の先駆者として知られる下田歌子。「綾錦着て帰らずば三国山 また再びは越えじとぞ思ふ」と詠まれたこの歌は、明治4年に岩村を発ち、三国山の麓を通過して東京へ旅立った際の心境を詠んだものだそうです。昭和32年の三国山キャンプ場開設1周年を記念して建てられました。



特集 暮らしに活かすエコな知恵

06 市政情報

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会炬火リレー

土岐市の夏はコレ！

後期高齢者医療被保険者証の更新／赤ちゃんとのふれあい体験学習／夏休み親子料理教室

国民年金保険料の免除申請／青少年の非行・被害防止全国強調月間

第11回土岐市文芸祭作品募集／第13回スプリング夢コンサート in TOKI出演者募集

国道21号通行止／河川愛護月間／市病院職員募集

12 情報ひろば／土岐市公民館だより

14 ときめきの瞬間

16 読者コーナー

17 土岐市教育『夢・絆』／給食センター掲示板

18 男と女のいきいきコラム／健康まめ知識

19 健康ガイド

20 陶史の森だより

市長コラム

声に出して伝えること

先月17日、青少年育成市民会議が文化プラザで開催されました。次代を担う青少年の健やかな成長を願って開催されるもので、その中で「青少年の主張大会」が行われます。今年は小学6年生から高校3年生まで、10人のお子さんが、青少年らしい真つすぐな「主張」を発表しました。

彼らの主張は、普段の生活や自らの経験の中で気が付いたこと、その気付きを自分の中で考え、それを態度に、行動に移すといった、どれも前向きなものばかりで、発表する姿も、一言一言に力のある堂々としたものでした。

近年急速に発達した情報化社会は、人と人とのコミュニケーションのあり方を変えました。インターネットを使えば、遠く離れた人とも簡単に情報のやりとりができるようになりました。その一方、相手を前にして、自分の思いを声に出して伝える機会が少なくなってきた気がしてなりません。

彼らの発表を聞いて、普段の生活でも、市政においても、声に出して伝えることの大切さを改めて考えさせられました。

土岐市長 加藤靖也